

朝日っ子の生活2024

朝日小学校には、どの子どもも楽しく元気に学校生活を送ることができるように、下記のような約束事があります。

①学校生活のきまり

ア. 登下校について

- ・決められた通学路を通る。
- ・安全帽子を着用する。
- ・自転車や自家用車での通学は、原則として認めない。

イ. 服装・持ち物について

- ・決められた服装をきちんと着用し、決められた名札をつける。
- ・学習に必要なものは持ってこない。ランドセルにはキーホルダーをつけない。ただし、防犯のためのブザーや安全のための熊鈴はランドセルにつけてもよい。
- ・学校生活にふさわしい華美でない身だしなみにする。
- ・制服や体操服、持ち物には、すべて記名する。

ウ. その他

- ・職員の指導ある場合を除き、校地外へ出ない。
- ・他の教室や特別教室、準備室、物置、保健室、職員更衣室などへは勝手に入らない。
- ・休みの日や帰宅後は、校舎内へ入らない。用事のある時は教職員の許可を得て入る。

②学校における一日の生活

- ・チャイムスタートをする。
- ・外ばき、内ばきのはきかえを守り、天気のよい日は運動場で遊ぶ。
- ・ズックのかかとを踏まない。
- ・給食のきまりを守って給食を食べる。
- ・廊下、階段は走らない。
- ・終礼後は学校に残らず、すぐに下校する。

③校外生活のきまり

ア. 遊びについて

- ・遊びに行く時は、行き先を家の人に告げていく。
- ・夕方6時（11月～3月は、5時）までに家に帰る。
- ・道路や川の近くなど、危ない所では遊ばない。
- ・火遊びなど、危険な遊びをしない。花火は大人とする。
- ・子ども同士で、遠くまで遊びに行かない。校区外へ出る時は保護者同伴とする。
- ・知らない人について行ったり、車に乗せてもらったりしない。

イ. 外出

- ・用事がない時は、店へ入らない。
- ・飲食店、ゲームセンターなどへは子どもだけで入らない。
* 石川県の条例では、ゲームセンターやゲームコーナーへの入場は、16歳未満の子どもは、保護者同伴の場合でも午後6時までとなっている。
- ・キャンプ、サイクリングなどは、必ず保護者や指導者で行く。

ウ. 自転車乗りと交通安全

- ・ヘルメットを着用する。
- ・安全点検をし、故障箇所を直しておく。
- ・急な坂道など、危険な道路では乗らない。
- ・交差点に入る時や狭い道から出る時は、左右をしっかりと確かめ、飛び出しをしない。
- ・積雪時は乗らない。
- ・交通ルールを守って、交通安全に努める。

エ. その他

- ・早寝早起きをし、朝ご飯をきちんととる。
- ・夏休み、冬休み、春休みなどの長期の休みの時には、それぞれのきまりを守る。

④服装のきまり

* 制服、体操服、赤白帽子等
全てのものに、記名をお願いします。

ア. 標準服

上：上着の下は、白地のカッターまたはブラウス・ポロシャツ

下：紺地の半ズボン、長ズボン、スカート

暑い時：上着を脱ぐ・半袖のポロシャツ

寒い時：上着の下に、白・黒・紺色のベスト、カーディガンなどを着てもよい。

*ベストやカーディガンは、制服の上着からはみ出さないように着る。

イ. スック

・内ばきは、白スック（ラインなどの模様や色が入ったものは不可。）

・外ばきは、運動に適した機能的で安全性の高い運動スック（通学用スックと区別する。）

ウ. 靴下

・白、黒、紺色の無地、ワンポイントは可

*ライン入り・くるぶしソックス・ニーハイは不可



エ. 髪型・髪留め

・学校生活にふさわしい髪型（奇抜な髪型にしない。）

・黒、茶などの目立たない色で、飾りのついていないゴムやピン留め

*髪が肩にかかる、または字を書くとき視界に入る場合は必ず結ぶ。

オ. 体育の服

・学校指定・・・ 4月～10月…半袖トレシャツ（白）とクォーターパンツ（紺）

10月～ 3月…半袖トレシャツ（白）または長袖トレシャツ（白）

とクォーターパンツ（紺）

*体操服左胸に学年カラーのラインをひいた名札を取り付ける。

*寒い時は、トレーニングウェア（ジャージ）を着用しても良いが、色は黒・紺の華美でないものとする。

*フード付きのトレーニングウェアは、安全面を考慮し、着用不可とする。

・帽子・・・赤白帽

・水着・・・スクール水着、競泳水着（華美でないもの、セパレートタイプ型可）

⑤ 学習に必要なもの

- ・鉛筆5本（B以上の濃いもの、華美でないものにする。）…シャープペンシル禁止
- ・赤青鉛筆（5年生以上は単色ボールペンも可。）
- ・消しゴム（よく消える白色のもの1個、余分には持ってこない。）
- ・名前ペン（油性の黒マジック）
- ・ものさし（15cm程度の定規。絵のない透明でシンプルなもの。折りたたみ式は不可。30cmものさしは、引き出しに入れる。）
- ・ふでばこ（大きすぎず机の中に入るもの、華美でないもの、カン製でないものにする。ストラップなどの飾りをつけない。）
- ・下敷き（無地のもので、ノートを書く時は必ず使う。）
- ・色鉛筆またはクーピーペンシル、クレヨンまたはクレパス
- ・のり、はさみ、コンパス、三角定規、分度器（道具袋に入れて机の横にかける。）
- ・辞書（なるべく手元に置く。ロッカーやマイバックに入れるなど工夫して保管する。）

⑥水筒（お茶）について

- ①教室で飲み、教室で保管する。（学校の行き帰りや廊下などで飲まない。）
- ②ペットボトルの場合はカバー（記名）をつける。（水が垂れ、ゴミになることを防ぐ。）
- ③その日に持ち帰る。（前日のものは飲まない。）
- ④お茶を凍らせない。氷を入れない。（音を鳴らしたり潰すためにたたきつけたりするのを防ぐ。）
- ⑤友達にあげない。（衛生面上）
- ⑥中身は年間を通じてお茶か水に限る。
※熱中症対策のため、気温に応じて体育授業での給水を行います。必要なお子様は、水筒の準備をお願いします。